



ただ磨くだけじゃ、ダメなんです。

愛をこめてお口のケアをしましょう。





最優秀賞



ただ磨くだけじゃ、ダメなんです。  
愛もこめて 歯のケアをしましょう。

栗本 陽女 さん (18歳)

◆この度は素敵な賞をありがとうございます。学校の課題として制作したこの絵がまさかまさか受賞してしまうとは…しかもグランプリ…さっそく賞金で焼肉に行きました。あのお肉を美味しく食べられたのも歯のおかげです。  
♥愛をこめてお母さんが子供を育てるように歯をケアしましょう！という作者のメッセージが静かに伝わる優れた作品です。軽やかな形と色に魅せられて自然にコマを追ってしまう楽しいポスターです。(柳澤紀子)



優秀賞



高橋 晶宏 さん (15歳)

◆自分が通院している歯科で雑誌を見ていた時この運動を見つけ看護師である母に8020と聞いたら即答で説明を受け亡き祖父が入歯だった為に歯を大切にすることを重大さを感じ、美しさは外見上だけでなく口と歯、そして消化器系といった関係が人々にとってどれだけ大切な事か？と言う強い願いを込めて作成しました。  
♥生き生きとした女性の表情がとても魅力的です。ネックレスの「8020」も15歳の作者の作品とは思えない心憎い演出です。(柳澤紀子)



優秀賞



丹羽 隼人 さん (26歳)

◆この作品は、リンゴを手に持って食べようとしている女性の写真を見ながら描かれたものです。画面の右下にはマニキュアを塗った女性の爪、左上にはその口と歯が描かれています。リンゴを丸がけする為には、健康な歯を保つことが大切です。そんなメッセージをユニークなスタイルで表現してくれました。(支援スタッフ代筆)  
♥画面からリンゴをガブッとかじる歯音が聞こえてくるような迫力ある作品です。作者は感性の鋭い方なのでしょう。色も形も大変斬新です。(柳澤紀子)



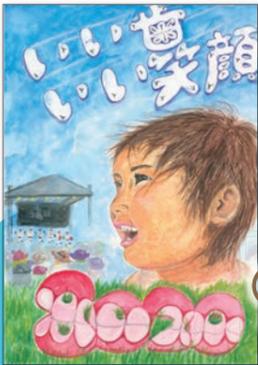
優秀賞



歯を磨かないのは誰だ？

高木 理奈 さん (18歳)

◆私も小さい頃、よくむし歯になって大変だった思い出があるので、若い頃から歯を大切にしたいという願いを込めて、このポスターを作成しました。あえて、白黒の色合いにする事によって、強いインパクトを与えられたかと思えます。歯を磨かなければ歯の表面が剥がれてしまいます。色を白黒だけに絞って、画面を半分だけ画面に描くことによって見る側緊張感を与え迫力を高めています。シンプルながらも歯磨きの手帳を思い出させてくれます。(丸山直文)



渡邊 麻依子 さん (26歳)

◆夏休みに行っていたリオオリンピックに感動し、歯をモチーフに表現したいと思い、このポスターが出来上がりました。すべての選手それぞれが素晴らしい試合でしたが、3連覇したウサイン・ボルト選手の走りは圧倒的でした。私も、歯で金メダルを取れるように頑張ろうという思いを込めてこの絵を描かせていただきました。  
◆力強いタッチで真ん中にたくましく大きな歯が描かれ迫力満点です。「歯で金」とはオリンピックを意識しているのかな。健康な歯でたくさん金メダルが取れるといいですね！(丸山直文)



高良 若菜 さん (33歳)

◆沖縄県嘉手納町で開催された「うたの日のコンサート」での一場面です。姪っ子がとてもいい笑顔だったので、いつまでもきれいな歯、いい笑顔でいてほしいと思い描きました。沖縄県はむし歯有病者が多い県です。今回の入賞を機に地元のみならず全国に8020運動を広めていけたらと思います。ありがとうございます。  
♥標語のように健康な笑顔にあふれた良い顔ですね。細かい部分までいいに描かれていて好感の持てる作品です。(柳澤紀子)



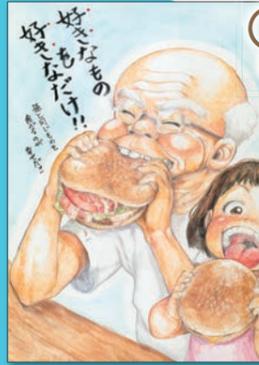
横山 菜奈 さん (18歳)

◆今回はこのような賞を頂くことができ、大変嬉しく思います。ありがとうございます。この作品は1人の少年が学生になり成人して、やがておじちゃんになる、その流れと共に移り変わる歯の本数を描いたものです。80歳で歯を20本保つためには、まず身近なところで歯磨きが重要だということも踏まえて制作しました。  
◆口を大きく開けた鮮やかな色彩の背景に左から右へ、子供から大人へと成長する男性がとてもしずミカルに描かれています。最後に描かれた年配の方の笑顔がとても印象的でアクセントになっています。(丸山直文)



梅川 環 さん (19歳)

◆今回はこのような賞をいただき、とても嬉しいです。おじちゃんが朝、鏡の前で「今日もいい歯だ！」と満足げにしている所を描きました。一番悩んだのはキャッチコピーです。親しみやすい言葉や書体になるよう意識しました。この度は本当にありがとうございます。  
♥鏡に写ったイケメンのシニアの男性…「なるほど」と納得できるポスターです。描写力も秀れていますね。(柳澤紀子)



栗本 真女 さん (21歳)

◆自分の作品がまさか選ばれるとは思ってなかったので、結果を聞いた際の驚きは忘れられません。年をいくら取っても自分の好きなものを好きな人と食べられるっていいよねあとと思って描きました。  
◆おじいちゃんとお孫さんが大きなハンバーガーを頬張る生き生きとした作品。パステルをうまく使い艶やかで迫力あるシーンを描き上げています。ハンバーガーもとても美味しくそこに描かれていますね。(丸山直文)



吉野 聡夫 さん (43歳)

◆この作品は、年齢を重ねても元気に自分の歯を磨く男性の姿が描かれています。この男性のように健康でしっかりとした歯を保つためには毎日の歯磨きがかかせません。そんなメッセージが、作者ならではの色彩のパラノと、真剣に歯を磨く表情などに表現されています。(支援スタッフ代筆)  
◆鏡に向かって歯を磨いているのでしょうか、鏡の顔が様々な色で飾られていてリズムカルです。色エンピツの柔らかな色彩に反するような強い筆圧が画面に程よい緊張感を与えています。(丸山直文)



上野 航輝 さん (19歳)

◆武士は自分の矜持のために腹を切る。己の理想像と乖離しているとなれば死ぬことが出来たのだ。君はどうだろうか。鏡を見た時、目の輝きはあるか、歯は白くあるか。そして、自分らしく生きているだろうか。どうか毎日確認してほしい。1日1日を無駄に過ごさないように。  
♥映像を思わせる迫力のある作品です。筆力もありサウンドも聞こえてくるようなポップなポスターです。(柳澤紀子)



古川 功 さん (71歳)

◆日頃思っている事をポスターにしてみました。8020運動会は現実にはありません。空想です。実際あればいいですね。医師、看護師、救急車、家族が心配しながらの運動会ですが、このポスターが楽しい雰囲気にならなくてよかったです。選に入ってもらえ嬉しいです。ありがとうございます。  
◆遠近法を使ったシントリーの作品は強い印象になりがちです。しかし、この作品は登場人物達の動きや、左右の地面の色を変えるなど工夫がしてあり、ほのぼのとした朗らかな世界をつくるのに成功しています。(丸山直文)